

2024

2030

2040

2050

Phase 1

カーボンハーフ達成

削減目標 1,233 t-CO<sub>2</sub>

## 効率化

- 熱源機の最適化運転
- 所内電力、熱の削減

## 電力再エネ化

- 再生可能エネルギー電気の購入
- アフターFIT、自己託送の検討

Phase 2

ゼロエミッション達成

削減目標 2,825 t-CO<sub>2</sub>

## 効率化

- 高効率の熱源機に機器更新
- FIT制度終了後、自己託送の開始

## 再エネ化

- 再エネ電気追加購入の検討
- ボイラー燃料変更

Phase 3

ゼロエミッション継続

## 再エネ化

- 再生可能エネルギーの供給源を  
オフサイトからオンサイトへと転換

目標

CO<sub>2</sub>排出量

基準排出量※1

CO<sub>2</sub>排出量 : 5,723 t-CO<sub>2</sub>

※1.東京都「環境確保条例」による

2023年度※2

CO<sub>2</sub>排出量 : 3,608 t-CO<sub>2</sub>

※2.第四計画期間の排出係数で計算

2030年度目標

CO<sub>2</sub>排出量 : 2,862 t-CO<sub>2</sub>

2040年度以降目標

CO<sub>2</sub>排出量 : 0 t-CO<sub>2</sub>